

令和7年度 第1回 学校運営協議会を開催

5月23日（金）に、令和7年度 館林市立第三中学校 第1回 学校運営協議会を、三中の図書室で開催しました。学校運営協議会委員、館林市教育委員会学校教育課、三中の職員が出席し、本年度の活動などについて協議しました。

令和7年度 学校運営協議会委員（13名）

青柳区長、館林市スポーツ協会六郷支部長、主任児童委員、西公民館長、三野谷公民館長、館林商工高等学校長、第六小学校長、第七小学校長、第十小学校長、館林市総合福祉センター長、第三中学校PTA会長、第三中学校長、CSディレクター

学校運営協議会の内容

- (1) 委嘱状交付
- (2) 学校運営協議会規則の説明（市教育委員会）
- (3) 会長、副会長選出
- (4) 令和7年度第三中学校の学校経営方針の承認
- (5) 令和7年度の学校運営協議会の取り組みについての協議
- (6) 授業参観



協議での主な意見

◆学校経営方針について

- 令和7年度の学校経営方針は、「笑顔」「前向き」「感謝」「尊重」をキーワードに、学校の教育目標である「広く豊かな心を持つ」「自ら学ぶ」「心身を鍛える」を目指し、一人一人を大切にする教育活動を、職員一同チーム三中として最善を尽くすというもの。
- ・学校教育目標は3つ ①広く豊かな心をもつ、②自ら学ぶ、③心身を鍛える
- ・そのための4つのキーワード ①笑顔、②前向き、③感謝、④尊重
- ・目指す教育像は「一人一人を大切にする教育」で、生徒×職員×保護者×地域×関係機関を掛け合わせることで無限大の効果を発揮する。
- ・目指す生徒像は「主体性を持ち、自他を大切にする生徒」など3項目。
- ・目指す学校像は「生徒にとって自己存在感や達成感を感じられるあたたかい学校」など5項目。
- ・目指す教師像は「エージェンシーを発揮する生徒を育成するための授業改善を推進する教師」など7項目で、キーワードは、アップデート&リビルド、パーソナリティ、リスペクト。
- 全委員の拍手をもって学校経営方針を承認した。

◆本年度の取り組みについて

- 小学校に比較し、中学校は地域学校協働活動の取り組みが遅れている。中学校として何ができるかを考え、実施すべきである。
- 地域のラジオ体操に中学生が講師として参加してほしい。朝6時30分から長良神社で行っているが、場所については中学校で実施できることが望ましい。
- 自転車事故が多いので、中学生が小学生に対し自転車の乗り方を指導してほしい。
- 防災訓練を今年度の柱として、地域とともに実施してほしい。
 - ・防災倉庫の現状認識をすることも重要で、また炊き出し訓練も実施可能である。
 - ・今年度は中学校と地域と一緒に、防災訓練を行う方向で検討することとなった。